

として正令を全提す、即ち、只管に打坐せよ」との禪師さまのお言葉と解しております。

「誰人か始めより道心ある。ただ発しがたきを発し、行じがたきを行ずれば自然に増進するなり」と随聞記が励ましてくれている。

平成十七年春安居、全提座三元、或従知識、或従経巻、祈益々弁道精進」。

最後になりましたが、弟子安居の勝縁に感謝を申し上げますと共に、吉百五寿翁貫首猊下の法躰康寧福寿無量と諸兄弟の身心堅固弁道増進を切にお祈り申し上げます。

この拙文は、永平寺の発行する「傘松」誌五月号に掲載されたものです。専門用語が多く檀信徒の方には理解し難いところもあるかと思ひますがお許し願ひます。

弟子孝純 呼び名全提(ぜんてい)の永平寺修行ももうすぐ三ヶ月になろうとしています。現在、直歳寮(しつすいりょう)に転役となり、その公務についております。暁天坐禅、朝課、掃除、講義、日中諷經、晚課、夜坐等の如常の修行はもちろんのこと、寮では主に火防点検、伽藍修繕、清掃用具の管理、燃料補給、境内整備、山の手入れ、川の清掃等にあたっています。ちなみに体重が20kgほど落ちています。健康が心配ですが、緊張の連続と食生活の違いからくるもので、本人はいたって元気でいるとの連絡がありました。半年もすれば慣れてくると思ひます。

六地藏建立浄財志納御礼

皆さまから発願浄財を頂いておりますお地藏さま六体、本堂前に建立されました。これからお地藏さまを雨、風、雪等から守るための御堂を作ります。



七月お地藏さまのご縁日までには完成の予定です。現在ご家族を含め五百名の檀信徒の方々から浄財を頂戴いたしました。尚、記念品(特注白檀製ブレス型腕輪念珠・六地藏絵図入り)作製の関係上、七月末にて浄財志納を締め切ります。発願志納ご希望の方は期日までによりしくお願い申し上げます。

大般若法要 六月二十日(月)

午前十時三十分法要開始
 祈禱大般若 檀信徒供養
 法話 おとき
 * 輪袈裟、数珠持参にてお参り下さい。粗飯を用意しています。

梅花だより

第四宗務所巡回の特派師範による講習会が開催されます。期日は六月九日、会場は西条大總寺様。講師は千葉県延命寺、昆尚道二級師範。

教区で梅花講のある寺院は、大總寺、大輪寺、広蔵寺、永徳寺、東牧寺、長谷寺、増慶院、蓬林寺、柴橋庵の九ヶ寺で参加者は毎年百名を超えています。

宗務所護持会

七月八日午後一時三十分より村上市市民ふれあいセンターにて、千葉紘子先生(歌手、保護司、少年院篤志面接委員、家庭裁判所家事調停委員)の講演会を開催する。入場は無料ですが菩提寺へ参加申込みが必要となります。

教区護持会

七月二三日午前九時より持倉正統寺様にて開催される。講師は特派布教師、群馬県泉通寺住職岸秀哉老師。

迦葉山御開帳

群馬県沼田市の天狗のお寺で有名な迦葉山では四月二十八日、五月二八日の期間、十年に一度の中峯尊の御開帳法要を厳修した。新潟県からも大勢お参りに訪れていました。